

区社協だより

45号

たるみ

令和元年10月1日発行

発行：社会福祉法人

神戸市垂水区社会福祉協議会

〒655-8570 神戸市垂水区日向 1-5-1

(垂水区役所 2 階)

TEL：078-708-5151(代) FAX：078-709-1332

<http://www.tarumi-csw.or.jp/>



● 区社協だより「たるみ」は、赤い羽根共同募金配分金をもとに、発行しています。



つなぐ、つながる



やさしいまちへ



2・3面……赤い羽根共同募金にご協力をお願いいたします。

4面……認知症の人にやさしいまちづくり

5面……「ひきこもり」状態の人への支援を考える

6面……善意銀行・各種相談事業

7面……児童館に本の寄付・児童館イベント紹介・孫育て講座

8面……たるたるハート NO.135 ボランティア活動者の声
ボランティア養成講座・ボランティアをやってみよう！

赤い羽根共同募金にご協力お願いいたします

昨年度は **9,352,552** 円の募金をいただきました。
ご協力ありがとうございました。
いただきました募金は今年度活用されます。

10月1日
～3月31日

※1月～3月は拡大期間

赤い羽根共同募金は何に使われているの。。。？
たとえば**100円**募金すると。。。。

12円はボランティア活動へ



▲ボランティアグループ「さくらシニア」の皆さま

- ・ボランティアグループ運営費助成
- ・ボランティアセンターだより発行
- ・ボランティアイベント支援

23円は高齢者福祉へ



▲区内給食会サービスグループ代表の皆さま

- ・高齢者ふれあい給食サービス活動支援
- ・おたより交流活動支援

4円は子どもたちへ



▲愛垂児童館の子どもたち

- ・子どもの居場所づくり支援助成
- ・児童館イベント派遣事業

5円は公募助成へ



▲令和元年度公募助成採択団体「舞多間工コ倶楽部」

- ・区内地域活動グループ等を対象にした公募型助成

7円は福祉の啓発や団体支援へ



▲区内福祉関係団体の代表者の皆さま

- ・垂水区社会福祉協議会広報紙発行
- ・啓発・交流イベント支援
- ・福祉関係団体助成
- ・地域活動支援グッズ貸出

16円は障がい者・課題を抱える方へ



▲障がい福祉サービス事業所の皆さま

- ・障がい福祉サービス事業所製品販売促進
- ・発達障がい者（児）支援
- ・社会的に孤立している方々の居場所づくり

33円は災害準備金・県内福祉施設・共同募金事務費へ



▲垂水区共同募金委員会 小野会長

- ・被災地でのボランティア活動を支援（災害準備金）
- ・県内社会福祉施設、社会福祉関係団体支援
- ・垂水区共同募金委員会活動事務費

平成30年度 募金百貨店プロジェクト実施報告



**お菓子の好きなあなたが
「幸せ」でありますように・・・**

垂水区初の募金百貨店プロジェクトに、株式会社レーブドゥシェフさんにご協力くださいました。

募金百貨店プロジェクト対象商品である「マンスリーロールケーキ」の売上の3%を募金いただくこのプロジェクト、昨年度は54,393円の募金をいただきました。

今年度も募金百貨店プロジェクトにご参加いただけますので、皆さまお楽しみに！！

兵庫県立神戸商業高等学校の生徒との取り組み



**考えたデザインがいろいろな方の
もとへ届くことが嬉しい！！**

兵庫県立神戸商業高等学校の学生の皆さんに、垂水区観光大使の「ごしきまる」を使った「ごしきまる缶バッジ・マグネット」のデザインを作成していただきました。

「ごしきまる缶バッジ・マグネット」の募金として440,600円となりました！！

今年度も継続してデザインを作成していただきます。こちらも皆さんお楽しみに！



令和元年度の資料として、今年度はごしきまるクリアファイル、図書カードも作成しました▶

▲クリアファイル

▲図書カード

垂水区共同募金委員会 地区委員のみなさま

＜令和元年度＞ （順不同・敬称略）

舞子婦人会
塩屋婦人会
神陵台婦人会

霞ヶ丘婦人会
東舞子婦人会
福田婦人会

高丸婦人会
上高丸婦人会
本多間婦人会

垂水婦人会
乙木婦人会
小束山婦人会

東垂水婦人会
千代が丘婦人会

池田 晴恵
懸橋 明美
小林 昌夫
西澤 千代子

魚崎 幸子
加藤 榮子
佐藤 清
宮本 廣子

悦 千代子
河邊 トヨ子
真田 利彦

大澤 康子
北村 牧子
滝原 隆仁

岡田 悦子
小嶋 綾子
直木 綾子

小野 愛子
小寺 俊彦
中村 仁子

特集①

認知症の人にやさしいまちづくり

神戸市では、認知症の人にやさしいまちづくり条例を制定し、社会全体で認知症の人を支える取り組みを推進しています。

しかし、“認知症にやさしいまち”とは、どんなまちなのでしょう。

そこで、実際に認知症を周囲の方に知らせているご夫婦のお話を伺いました。これを機に、私たちにできることを考えてみませんか。



参加者募集

認知症サポートボランティア講座

認知症の方とご家族をちょっとサポートするためのボランティア講座を開催します。

日 時：令和元年10月22日（火）

13:30～16:00

場 所：垂水区役所1階大会議室

（垂水区日向1-5-1）

内 容：①専門職やご家族から、認知症について話を聞く

②私たちができるサポートを考える

※オレンジリングがもらえます

申込み：垂水区社会福祉協議会

☎：(078) 708-5151（内線359・360）

FAX：(078) 709-1332

✉：info@tarumi-csw.or.jp

▲ FAX・Eメールの場合は

①名前、②住所、③電話番号を明記してください



お近くで認知症を学びたいときは 認知症サポーター養成講座

講師派遣

認知症を正しく理解するために、神戸市社会福祉協議会から講師（キャラバンメイト）を派遣して、地域や職場で「認知症サポーター養成講座」を開催することができます。

小中学生には「キッズサポーター養成講座」があります。

いずれも講師の派遣は無料です。



▶ 申し込み先

神戸市社会福祉協議会 TEL：200-4013

FAX：271-5366

申請書は神戸市社会福祉協議会の
ホームページからダウンロード出来ます。

認知症の夫と暮らして

垂水区 Sさんご夫婦



夫が認知症だと気が付いたときは、本当にショックでした。早朝に徘徊して行方が分からなくなった時に、近所の奥さん数人が走り回って探してくれたことがありがたくて忘れられません。

夫の行動に腹を立て返事をしなかった時期に、自分が外国の空港に佇んで心細い思いをしている夢を何度か見ました。夫はいつもこんな状態なんだな…と気づいてから心がけたのは、叱らないこと、動ける間は外に連れていくこと、運動をすることでした。

周りの人にカミングアウトしてから、子供のよう毎日外に出たがる夫を、意識して多くの人が集まる場所に連れて行きました。婦人会旅行、婦人会の新年会、老人会のカラオケクラブ、グランドゴルフ、卓球、テニス、ふれあい喫茶、トーンチャイムの演奏、コープ喫茶…。行けるところは何処でも。元気で楽しく過ごしてくれれば、という思いからでした。

夫の認知症発覚から15年、多くの人に支えてもらいました。「今日はこんなことがあった、大変やったで～」と友達に言うと、友達からは「まだ大丈夫！笑っているから」という返答があります。そう言われてはじめて自分が楽しそうにしているんだと気が付きました。ちょっとした言葉に慰められたり傷ついたりするけれど、夫との介護を経験して感じたのは、まわりの皆さんの優しさです。いつまでもこの地域で暮らしたいと思っています。



～相談窓口～ こうべオレンジダイヤル

認知症について気軽にご相談ください。
看護師等の専門職が電話受付をしています。

☎ 078-262-1717

月曜日～金曜日（9時～17時）
※土日、祝祭日、年末年始を除く

特集②

「ひきこもり」状態の人への支援を考える

「ひきこもり」の問題が取り上げられることが増えました。「ひきこもり」とは、「様々な要因の結果として、社会参加を回避し、概ね家庭にとどまり続けている状態」で、病気ではなく状態のことです。

ひきこもりになったきっかけは、若者（40歳未満）では不登校、中高年（40～64歳）では離職が最も多くなっています。最近では、親が介護サービスを受けるようになってはじめて、ひきこもりの子どもが同居していることが明らかになる「8050（80歳代の親と50歳代の子ども）問題」も取り上げられています。

ひきこもりは特別なことではなく、日常のちょっとしたつまずきがきっかけで誰にでも起こりうる状態です。ひきこもりの問題をわがことととらえ、本人や家族を支える社会の仕組みが求められています。

参加者募集

ひきこもりについて考えるセミナー ひきこもり支援を通じた地域づくり

長くひきこもりの方とご家族を支援されている船越先生から家族への支援と地域の見守り方についてお話を伺います。

主 催：垂水区社会福祉協議会
日 時：令和元年11月13日（水）
14：00～16：00
場 所：垂水区役所 2階 健康教育室
講 師：神戸市看護大学 船越明子教授
参 加：無料
申込み：垂水区社会福祉協議会
☎：(078) 708-5151（内線359・360）
FAX：(078) 709-1332
✉：info@tarumi-csw.or.jp
▲FAX・Eメールの場合は
①名前、②住所、③電話番号を明記してください

支援機関の情報交換会を開催

さる7月25日に、垂水区社協の呼びかけで、ひきこもりの方々を支援する相談機関の情報交換会を行いました。初めての試みということで、ワークショップを通じてお互いの機関がどんな相談に対応しているかを話し合いました。

今後も継続して開催し、連携を強化していきます。
〈参加した相談機関〉

- ・ひきこもり地域支援センター ラポール
- ・あきメンタルクリニック・社会福祉法人すいせい
- ・NPO法人ふぉーらいふ・垂水区保健センター
- ・垂水区くらし支援窓口
- ・垂水区社協



神戸市の相談窓口

ひきこもり地域支援センター ラポール

ひきこもり状態にある方の日常生活などに関する相談を受け付けます。相談内容に応じて、医療・保健・福祉・教育・労働等の関係機関におつなぎします。

対 象 者：神戸市にお住まいのひきこもりの方やそのご家族（年齢は問いません）

方 法：電話、来所、訪問により相談をお受けします。ご利用は無料です。

※来所・訪問による相談は電話での予約が必要

開所時間：火曜日～土曜日 10：00～18：00

※お盆、年末年始は休み



〒652-0805
神戸市兵庫区
羽坂通4丁目2-22 電話・FAX：945-8079

WAKAMONO サロン

義務教育後に居場所が欲しい、友達が欲しいなど、地域で孤立しがちな若者たちが、ゆるやかにつながりあえる場です。



主 催：NPO法人ふぉーらいふ

日 時：毎月第4土曜日 14：00～16：00

場 所：NPO法人ふぉーらいふ（垂水区瑞穂通7-2）

問合せ：ふぉーらいふ

☎：706-6186

✉：forlife@hi-net.zaq.ne.jp

善意銀行【金品の寄付と払い出し】

あなたのキモチをカタチに

区社協では、皆様からお預かりした善意の寄付金品を垂水区内の地域福祉の向上のために役立てる「善意銀行」を運営しています。

寄付の内訳



金銭口座 … 寄付金をお預かりします。

- お祝い事や香典のお返しに代えて…
- 遺贈寄付として（終活相談も開催しています）
- 結婚記念日、誕生日、会社の創立記念日などの記念に
- チャリティイベントの収益の一部を…

物品口座 … 受取先との調整が必要となりますので事前にご相談ください。

（お預かりできない場合があります。）

○預託された物品例

- ・車いす（新品） ・未使用切手
- ・手作品（アクリルたわし、カードケース、きんちゃく、エプロン）



※食料品、中古衣料はお取り扱いしておりません。

- ◇善意銀行への寄付金は、所得税や法人税の優遇措置が受けられます。
- ◇寄付された方のお名前は、広報紙 KOBE 垂水区版に掲載いたします。（希望者のみ）

歩行杖配布終了と 替えゴムの交換について

令和元年9月30日で歩行杖の交付は終了しました。尚、替えゴムの交換については、

令和 3 年 3 月 31 日まで行っています。

交換時には、垂水区在住、年齢が分かる証明書（健康保険証、運転免許証等）をご持参ください。
※代理申請の場合は申請者ご本人の証明書が必要です。



車いすの貸出（無料）



区社協では善意銀行などにご寄付いただいたお金で車いすを購入し、垂水区在住で一時的（短期間）に車いすが必要な方に無料で貸出を行っています。（車いす寄贈分も活用）

1. 貸出期間は、当日～1ヶ月以内です。
2. ご使用にあたっては大切に取扱ってください。
※貸出期間中の故障・破損については全て借受人の責任となります。
3. 申請時には、申請者か利用者の垂水区在住の証明書（健康保険証・運転免許証等）をご持参ください。

心配ごと相談所



健康のこと、家族のこと
何かお困りのことはありませんか？

相談日：毎週火曜日と金曜日（祝日は除く）
※お盆・年末年始はお休み
先着順、事前予約なし

相談時間：13：00～15：30 （30分程度）

成年後見制度 事前相談室

市民後見人による、成年後見制度の概要や申立手続きの方法の説明を行っております。

相談日：毎月第2・4水曜日
（祝日は除く）
先着順、事前予約なし

相談時間：13：30～15：30
（30分程度）



元気なうちの税務相談 ～終活・相続・遺贈寄付～

「終活を始めたいけれど、どうすればいいのかな…」

そんな疑問を持たれたことはありませんか？

垂水区社会福祉協議会では、毎月1回相談日を設けています。



相談対応者
浜口税理士

【実施予定日】

令和元年 10/ 9 (水)、
11/13(水)、12/11(水)
令和2年 1 / 8 (水)、2 /13(水)、3 /25(水)の
13：30～15：30の間

※前日の17時までに電話
((0178)708-5151 (内線 416)) にて予約要

要予約！
（定員になり次第、×切ります）
（お一人様 30分以内：4名）



好評につき完売しました

垂水チャリティーコンサート

垂水区社協では『イベントサポートわかば』との共催で、「垂水チャリティーコンサート」を開催しております。

毎回、お楽しみいただいておりますがレバンテホール改修のため、次回のコンサートは
令和2年4月5日（日）に神野美伽さんをお招きし、開催いたします。

窓口：垂水区社会福祉協議会「垂水区役所2階13番窓口」 ☎ (078) 708-5151

善意銀行から垂水区児童館へ本の寄付

子どもたちのために使ってほしいと皆様からいただいたご寄付から今年度初めて垂水区の児童館 13 館と 16 学童保育コーナーに絵本や図鑑、物語等多くの本を寄贈しました。新しい本を手に取り、絵の美しさに思わず、「うわあ きれい」と声を上げる子どももいました。



寄贈絵本▷



大型絵本を見る子どもたち

子どもたちの居場所としての役割を担う児童館や学童保育コーナーで、友達と一緒に本を読んだり、一人で空想や想像の世界を広げ、ほっとした時間を過ごしています。

● 拠点児童館 親と子のふれあい講座

「おねしょをとおした子育て講座」

おねしょ講座の専門講師のアドバイスを受けながら、おねしょや子育てについてグループで考える講座です。



日 時：11月13日・20日・27日（水）
10時～12時（全3回）
場 所：垂水勤労市民センター 会議室3
（垂水区役所3階）
対 象：おねしょがある小学1～3年生の保護者
※3回とも参加していただける方に限り
ます
定 員：10人（申し込み多数の場合は抽選）

● 発達がゆっくりな子どもの居場所 ●

「J-café」

発達がゆっくりなお子さんとその保護者の皆さんだけで、お子さんを気兼ねなく遊ばせながら育児の不安や悩みを共有し、ほっと交流できる場所として「J-café」を提供しています。



日 時：毎週木曜日 13：00～14：30
場 所：神戸市立愛垂児童館
対 象：発達がゆっくりな子どもとその保護者
（保護者だけの参加も可）
定 員：なし



《申込・問合せ》

愛垂児童館

愛垂児童館

神戸市垂水区瑞ヶ丘 6-17

☎ (078) 707 - 4527



孫育て講座

“孫とどうつきあうの？”

**先着15名
（無料）**

お孫さんとの付き合い方にお悩みはないですか。少し気持ちが楽になる、そんな講座です。

対 象：すでに孫をお持ちの方、孫を持つ予定の方
日 時：11月18日（月） 13：30～15：30
場 所：垂水区役所 3階301会議室
講 師：臨床心理士 井上 淳子氏
申 込：TEL 又は FAX、Eメールにて住所・氏名・電話番号・参加動機を記入し
9月24日（火）～11月11日（月）の期間に垂水区社会福祉協議会まで
問合せ：垂水区社会福祉協議会
〒655-8570 神戸市垂水区日向1-5-1
☎：(078) 708-5151（内線365） FAX：(078) 709-1332
✉：tarumi-jido@tarumi-csw.or.jp



たるたるハート

135号

令和元年10月1日発行
発行：社会福祉法人
神戸市垂水区社会福祉協議会
垂水区ボランティアセンター
TEL：078-709-1333 FAX：078-709-1332
MAIL：vcinfo@tarumi-csw.or.jp
HP：垂水区ボランティアセンター



ボランティア活動者の声

小学校から児童館までの付き添いボランティア

小学校から児童館までの下校時の付き添いボランティアのご依頼がありました。お近くに住まいの方で活動していただける方をご紹介します、週2回付き添いの活動をされています。

最初は緊張してか、話しかけても反応してくれませんでした。今ではお話をしながら楽しく帰っています。お家でも一緒に帰っている時のお話をしてくれているそうです。地域の子どもとつながりが持てるこのような活動はとても大切ななと感じています。とても楽しく活動が出来て、ボランティアセンターへ相談に行ったら良かったなと思っています。これからも続けていきたいと思っています。

(個人ボランティア Mさん)



ボランティアを
やってみよう！

垂水区ボランティアセンターへ行こう！

垂水区ボランティアセンターでは、ボランティア活動をしたい人と、ボランティアを必要とする人をつないでいます。ボランティアをこれから始める個人、グループの方、現在活動中の方もまずは窓口にお越しください。



車いす介助



喫茶お手伝い



お話相手



ガイドヘルプ



保育・児童見守り



庭の手入れ

秋のボランティア講座 『学校ボランティア養成講座』

小学校では特別支援学級児童の支援を必要としています。障がいに関する知識・理解を深め、学校ボランティアについて学びます。あなたの地域の子どもたちを応援しませんか？

- 日時 ①11月7日(木)・②実習(11月11日～22日の土日除く)・③11月28日(木) 各13:30～16:00
- 定員 25名
- 締切 10月25日(金)
- 会場 垂水年金会館3階 ボランティアルーム
- 対象 区内在住・在勤・在学で子どもたちを応援したい方
- 費用 ボランティア保険未加入者のみ500円
- 申込・問合せ 垂水区ボランティアセンター TEL 709-1333
メール vcinfo@tarumi-csw.or.jp

